

竹谷新田金子借用連印覚え帳概要

1:文書群番号	065005
2:文書群名	竹谷新田金子借用連印覚え帳
3:出所	-
4:家業・役職等	-
5:地名	摂津国川辺郡竹谷新田／兵庫県川辺郡竹谷新田／尼崎市竹谷新田／尼崎市竹谷町ほか
6:行政区分	尼崎藩領／兵庫県第9区／別所組戸長役場／尼ヶ崎町／尼崎市
7:歴史	中央地区の大字である竹谷新田は、市域南部、蓬川東岸に位置する。西難波地内に開発された。開発年代は不詳、寛文期（1661～73）頃には独立村となっている。天明8年（1788）において家数53軒、人数302人、村高211石余である。竹谷新田の東の出屋敷からは中国街道が通じていた。
8:伝来	昭和40年（1965）10月、古書籍商より購入し、平成16年（2004）7月整理・目録作成を完了した。
9:史料入手先	古書籍商
10:点数	1点（目録件数1件）
11:年代	明治9年（1876）
12:構造と内容	明治9年（1876）の竹谷新田橋垣鹿蔵他4名連印による金子借用証書である。
13:関連史料	竹谷新田田畑譲り渡し名前切替帳ほか
14:閲覧条件	原本
15:作成者	松迫寿代